

令和元年度 事業報告書

社会福祉法人 宇佐市社会福祉協議会

【事業実施概要】・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

【法人運営部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・3～7

【地域福祉部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・8～15

【在宅福祉部門】・・・・・・・・・・・・・・・・・・16～18

【資料】・・・・・・・・・・・・・・・・・・19～25

【事業実施概要】

宇佐市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な機関として、行政及び関係者、関係団体等と連携し、地域福祉活動を展開してきました。

宇佐市における昨今の少子高齢化及び人口減少社会が取り巻く環境はとりわけ複雑化、多様化しており、要介護高齢者や一人暮らし高齢者の増加に加え、無縁社会の風潮が浸透する中での、虐待、孤立死、閉じこもりなどの問題も表面化しております。

また、令和元年度においても大規模な自然災害が頻発しており、日本各地に甚大な被害をもたらしました。近年の自然災害による被害規模は、想定を超えることが多く、加えて、南海トラフ地震の発生が懸念されていることから、災害に対する備えがますます重要となっております。

このような社会の変動の中、本会では地域福祉推進のために重点項目を8点掲げ「だれもが安心して暮らせるまちづくり」「災害に強いまちづくり」を推進してまいりました。

法人運営部門では、本会の使命に沿うように各部門の事業遂行に必要な基盤整備を行うとともに、「社協だより」や「ホームページ」など広報や啓発活動を充実させ、常に最新の状況を公開し、本会と住民の顔の見える関係づくり及び知名度の向上に努めました。

地域福祉部門では、主に高齢者福祉事業、ボランティアセンター事業、子育て支援事業、権利擁護及び生活困窮者の支援事業を展開し、地域福祉を総合的に推進いたしました。

高齢者福祉事業においては、高齢者や認知症を患う方が住み慣れた地域でいつまでも生活できるように、「認知症初期集中支援チーム」による支援や、「認知症地域支援推進員」による認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進し、また、地域の繋がりを強化するため「高齢者ふれあいサロン」「認知症予防教室」「地域に根ざした介護予防教室」など地域住民が主体となる地域に根ざした活動を展開していきました。さらに、「生活支援コーディネーター(地域支えあい推進員)」が高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進し、地域作りに努めました。

権利擁護事業では、認知症などで判断能力が低下した方を支援し、住み慣れた地域でいつまでも暮らしていけるように、新たに「宇佐市成年後見支援センター」の設置および「法人後見事業」に取り組みました。

在宅福祉部門では、関係法令を遵守した質の高いサービスの提供に努めました。利用者の満足度を常に意識し、また新しい制度にスムーズに対応できるよう、技術の向上を図りました。

自然災害に対する備えとしては、発災時の対策について「宇佐市災害ボランティアネットワーク」の参画団体と災害ボランティアセンター運営訓練を通し、災害時の対策の検討を行いました。今後も、市内での発災時に備え、迅速な復旧対応ができるように体制を整備していきます。

年度末には新型コロナウイルスの感染拡大防止と安全確保に努め、合わせて総合的に地域福祉の推進に努めた1年でありました。

【 法人運営部門 】

1. 理事会の開催

【第1回理事会】 令和元年6月13日 午前9時30分
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室
理事 11名出席 監事 2名出席

報告第1号 会長の職務の執行状況について
第1号議案 平成30年度宇佐市社会福祉協議会事業報告について
第2号議案 平成30年度宇佐市社会福祉協議会決算について
第3号議案 宇佐市社会福祉協議会経理規程の一部改正（案）について
第4号議案 評議員候補者の推薦について
第5号議案 令和元年度第1回評議員会の招集について

【第2回理事会】 令和元年6月26日 午後1時30分
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室
理事 9名出席 監事 2名出席

第1号議案 宇佐市社会福祉協議会会長の選任について
第2号議案 宇佐市社会福祉協議会副会長の選任について
第3号議案 宇佐市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について

【第3回理事会】 令和2年3月12日 午前10時
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室
理事 6名出席 監事 2名出席

報告第1号 会長の職務の執行状況について
第1号議案 令和元年度宇佐市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)について
第2号議案 令和2年度宇佐市社会福祉協議会事業計画(案)について
第3号議案 令和2年度宇佐市社会福祉協議会資金収支予算(案)について
第4号議案 宇佐市社会福祉協議会福祉バス運行規程の一部改正(案)について
第5号議案 評議員候補者の推薦について
第6号議案 令和元年度第2回評議員会の招集について

2. 評議員会の開催

【第1回評議員会】 令和元年6月26日 午前10時
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室
評議員 15名出席 監事 2名出席

第1号議案 平成30年度宇佐市社会福祉協議会事業報告について
第2号議案 平成30年度宇佐市社会福祉協議会決算について
第3号議案 宇佐市社会福祉協議会経理規程の一部改正（案）について
第4号議案 宇佐市社会福祉協議会理事・監事の選任について

【第2回評議員会】 令和2年3月31日

評議員全員から書面により同意の意思表示を得た

- 第1号議案 令和元年度宇佐市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)について
- 第2号議案 令和2年度宇佐市社会福祉協議会事業計画(案)について
- 第3号議案 令和2年度宇佐市社会福祉協議会資金収支予算(案)について
- 第4号議案 理事の補充選任

3. 監事会の開催

【監査】 令和元年6月5日 午前10時

宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

4. 評議員選任・解任委員会の開催

第1回 令和元年7月25日 午前10時

宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

5. 第15回うさ福祉フェスタの開催

「みんなで広げよう福祉の輪」をテーマに、市民の方々に人の輪の大切さと地域福祉に対する理解を深めていただくため、宇佐市ボランティア連絡協議会と共催し開催しました。福祉事業に功績顕著な個人、団体等の表彰とボランティアの活動発表等を行いました。

- (1) 日 時 令和元年9月14日(土) 9:30~15:30
- (2) 会 場 宇佐文化会館(大ホール・小ホール)
- (3) 参加者数 474名
- (4) 概 要 (式典、ボランティア活動発表)

○式典

- ①会長表彰
 - ・社会福祉事業関係功労者 4名
 - ・社会福祉事業協力功労者 4名・2団体
 - ・高齢者、障がい者介護功労者 4名
- ②会長感謝状
 - ・社会福祉事業協力功労者 9名・3団体

○ボランティア活動発表

- ① ボランティア協力校 4校
長峰・封戸・柳ヶ浦小学校、宇佐産業科学高等学校
- ② ボランティア団体 3団体
手話サークル「ふれあい」、三喜流みどり会、
認知症の人と家族の会大分県支部
- ③ そ の 他 小ホールイベント
カレーライス無料配布：宇佐市ボランティア連絡協議会
セラピューティック体験：セラピューティック5
チャリティーバザー：宇佐市ボランティア連絡協議会
バルーンアート：うさ児童館

6. 広報啓発活動

社会福祉協議会の活動をより知っていただくため、広報・啓発活動の充実を図りました。

広報誌「社協だより うさ」の発行(市内全世帯に配布)

VOL. 42号・・・令和元年6月発行

VOL. 43号・・・令和元年9月発行

VOL. 44号・・・令和2年2月発行

ホームページの運営

社協ホームページにて地域福祉に関する最新の情報を公開・発信しました。

(宇佐市社会福祉協議会のURL <http://www.usa-shakyo.jp>)

7. 共同募金運動の実施・配分

地域福祉を推進するために貴重な財源である赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金運動に積極的に取り組みました。

【募金運動】

(1) 赤い羽根共同募金

期 間 令和元年10月1日～令和元年12月31日

	計画	実績	備考
募金総額	7,011,000円	6,804,298円	平成30年度募金総額 7,096,825円

(2) 歳末たすけあい募金

期 間 令和元年12月1日～令和元年12月31日

	計画	実績	備考
募金総額	3,438,000円	3,344,848円	平成30年度募金総額 3,433,921円

【配分実績】

(1) 赤い羽根共同募金(平成30年度募金額に対する配分金)

配分総額 4,444,000円 (配分委員会を令和元年12月12日に開催)

内訳	配分金額	配分先
一般公募	50,000円	大分県耳の日集会開催費用 (大分県聴覚障害者協会)
高齢者福祉	415,000円	宇佐市老人クラブ連合会
障がい児・者福祉	746,000円	宇佐・院内・安心院身障協、特別支援教育相談室
児童・青少年福祉	415,000円	宇佐市認定子ども園・保育園協議会 宇佐市青少年健全育成会議、院内町育成会 長洲みんなで良い子に育てる会
母子・父子福祉	57,000円	宇佐市母子会
福祉育成・援助	2,775,000円	高齢者ふれあいサロン助成、自治会連合会、 保護司会、更生保護女性会、宇佐市婦人会

(2) 歳末たすけあい募金

配分総額 3,344,848 円

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため配分委員会は開催せずに書面決議)

内訳	配分金額	配分先
一般公募	80,000 円	宇佐神宮の清掃活動 (USA八幡清掃ボランティア水曜会)
歳末見舞金品	231,484 円	在宅で重度の介護を要する高齢者他
生活支援事業	420,064 円	配食サービス、友愛訪問、高齢者見守り活動
総合福祉	1,913,000 円	宇佐市民児協、宇佐市ボラ連他
災害・緊急関係	700,300 円	災害ボランティアセンター機材整備

8. 一般寄付、香典返しによる寄付

寄せられた寄付金は、福祉事業運営に大切に使用させていただきました。

	実績(件数)	実績(金額)
一般寄付	22 件	490,433 円
香典返しによる寄付	289 件	6,808,000 円

(寄付金の使途)

	金額	備考
福祉活動費	3,079,345 円	災害に強い地域づくりの構築、要援護者見守り調査・研究活動、地域福祉啓発活動
福祉バス運行管理費	71,990 円	
広報費	1,242,978 円	
ボランティア活動費	1,184,120 円	
生活保護繋ぎ資金	1,720,000 円	

9. 福祉バスの運行

福祉関係機関等が福祉事業推進のための会議、研修会、講習会等にバスを運行しました。

【運行実績】 年間 72 回

内訳	回数
児童福祉	18 回
高齢者福祉	21 回
障がい者福祉	10 回
ボランティア	8 回
民生委員	4 回
その他	11 回

10. 本会への苦情の状況

本会が実施している事業、サービスについて各部署に苦情受付担当者、責任者を設置し、適切に解決を図るよう努めました。

【苦情内容及び処理状況】

令和元年度苦情はありませんでした。

11. その他

(1) 職員の健康管理（定期健診の実施）

全職員（R1年9月～2年1月）宇佐高田成人病検診センター

【 地域福祉部門 】

1) 地域福祉の総合推進事業

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の理念に基づき、共に考え、共に支え合い、共に生きる地域社会の推進に努めました。

(1) 福祉コミュニティの推進

- 地域コミュニティ組織「まちづくり協議会」への参加

生活支援体制整備事業を通し、東院内地区において支え合いサービスの取り組みを開始しました。また、まちづくり協議会に協力をいただきながら、地域の困りごとについて調査・検討を行いました。

(2) 高齢者の「健康・生きがいつくり」の推進

- 高齢者ふれあいサロンの推進（市受託事業）

地域の高齢者が、「楽しく」「気軽に」「無理なく」参加できるサロンづくりの推進・運営支援を行いました。生きがいつくりや閉じこもり対策だけではなく、身近な地域での“人と人とのつながり”を深めていき、孤立感や不安解消を図りました。

助成金申請数	102 箇所
新規開設数	7 箇所
啓発活動	7 地区
備品の貸出	延べ 90 箇所
訪問支援	延べ 35 箇所
交流研修会	2 回(117 名参加)

- 地域に根ざした介護予防教室の推進（市受託事業）

健康寿命を延ばし、要介護状態等になることの予防に取り組む事で住み慣れた地域でいつまでも元気に健康で安心して暮らせるよう関係機関と連携して介護予防教室の拡充・運営支援を図りました。

開催教室数	137 教室
新規開設数	2 教室
訪問支援	137 教室
交流研修会	2 回(96 名参加)
介護予防ボランティア登録者数	31 名
介護予防ボランティア延べ派遣人数	617 名

- ・ 全参加者に年 1 回の体力測定を実施し、効果を見える形で伝えました。

- 院内地区ひとり暮らし高齢者ふれあい交流会の開催（市受託事業）
院内地区民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会院内支部と共催で高齢者ふれあい交流会を開催し、「ひとり暮らしの高齢者の方々が、同じ悩みを持つ人たちと集い・交流することにより、少しでも孤独感を解消し、これからのいきがいに通じること」を願い実施しました。

期 日 令和元年 11 月 27 日（水） 11:00～
会 場 宇佐市院内文化交流ホール
参加者数 102 名

- 配食サービス（院内地区）（共同募金活用事業）
年 1 回 75 歳以上のひとり暮らし高齢者、80 歳以上の高齢者世帯へ弁当を配達する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止しました。

(3) 認知症予防事業の推進

- 認知症予防教室の普及推進（市受託事業）
認知症は誰でも発症する可能性があり、予防については元気なうちから取り組むことが大切になります。市内20グループが予防のため作業療法、運動療法、料理プログラムなど認知症予防を実践しており、その運営支援を行いました。

教室数	20教室
新規開設数	0教室
定期的な訪問支援	全20教室
交流会	2回(128名参加)
相談件数	129件
視察対応	県外1団体

(教室一覧)

安心院けんこうクラブ火曜日(安心院)	日足認知症予防教室(宇佐)
安心院けんこうクラブ金曜日(安心院)	原口なかよし会(院内)
中央いきいき会(安心院)	下時枝けんこう教室(宇佐)
下森山認知症予防教室(宇佐)	高森ヘルス(宇佐)
沖けんこう教室(院内)	麻生認知症予防教室(宇佐)
長洲認知症予防教室(宇佐)	金丸認知症予防教室(宇佐)
新貝認知症予防教室(宇佐)	松崎認知症予防教室(宇佐)
江島認知症予防教室(宇佐)	柳ヶ浦オレンジ会(宇佐)
東宮認知症予防教室(宇佐)	清水認知症予防教室(宇佐)
新吉松認知症予防教室(宇佐)	常徳認知症予防教室(宇佐)

○ 認知症地域支援推進員による認知症啓発活動（市受託事業）

支援推進員が中心となって、認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らして続けることができるよう、関係機関と支援ネットワークを構築し、認知症の人への支援に努めました。

相談件数	109件	
啓発	44件	出前講座：延699人参加
講演会等開催数	1回	宇佐市認知症対応力研修会 約160名参加
視察対応	5件	県内2団体、県外3団体
認知症サポーター養成講座	8件	112人
訪問支援	117件	
宇佐市認知症サポート医との検討会議	12回	
宇佐市認知症支援体制整備推進検討部会	1回	立ち上げ
認知症予防プログラム検討会	2回	
その他情報共有のための会議	70件	地域ケア推進会議、圏域会議、認知症疾患医療連携会議 等
認知症カフェの開催	23件	院内11回、安心院11回、出張1回 他地区支援7回
認知症ボランティア養成講座	4回	14名を養成

○ 認知症初期集中支援チームによる支援（市受託事業）

本会内に設置している支援チーム（認知症サポート医、看護師、社会福祉士等の専門職）が家族の訴えや相談に対応しました。家族支援などを含めた初期の支援を包括的、集中的（おおむね6ヶ月）に行い、自立生活のサポートに努めました。

相談件数	49件	
延べ訪問件数	221回	実人数42人
関係者会議	22回	
情報共有会議(内部)	18回	
普及啓発活動	34回	延べ571人

(4) 高齢者福祉事業の推進

○ 友愛訪問活動の推進（共同募金支援）

民生委員児童委員協議会の友愛訪問を支援しました。

○ 老人クラブ活動の支援（共同募金支援）

老人クラブが実施する事業を側面的に支援しました。

- 旧宇佐市ひとり暮らし高齢者愛の訪問事業（市受託事業）
ひとり暮らしの70歳以上の高齢者へ、乳酸菌飲料の販売員が訪問し安否確認を実施しました。

月平均対象者	7名
延べ訪問回数	1,565回
安否確認件数	0件

- 院内安心院地区食の自立支援事業の実施（市受託事業）
院内、安心院地区で栄養管理や安否確認が必要な高齢者に対して配食を行いました。

院内	1,872食
安心院	1,381食

(5) 障がい者福祉事業の推進

- 身体障害者福祉協議会活動の支援（共同募金支援）
宇佐、安心院、院内地区身体障害者福祉協議会の実施する事業を側面的に支援しました。院内地区においては事務局として、研修や会員増加のための取り組みを行いました。

- 宇佐市自立支援協議会への参加
療育・教育支援部会、地域生活支援部会、相談支援部会へ参加しました。

- 特別支援教育相談室(旧 心理リハビリ教室)の開催（共同募金活用事業）
脳性マヒなど肢体不自由を持つ障がい児の動作の改善と障がい児を持つ保護者の相談の場、集える場の提供を目的として実施しました。
月2回実施 年20回

- 障がい者移動支援事業（かけはし号の運行）の実施（市受託事業）
屋外の移動が困難な障がい者・児に対して、ボランティアが安全な外出の支援をおこない、余暇を楽しく過ごすとともに、自立生活及び社会参加を促すことを目的に「かけはし号」を運行しました。

かけはし号の運行 リフト付きワゴン車 10人定員内車イス2脚 1台
リフト付きワゴン車 10人定員内車イス1脚 1台

運行回数	155回
延べ利用者数	962名
延べ活動時間	1,564時間

(6) 子育て支援事業の推進

○ うさっ子サポートセンター（市受託事業）

保護者の急用等に伴う子育てを支援しました。事前登録した「育児の援助を受けたい方（おねがい会員）」と「育児の援助を行いたい方（まかせて会員）」の相互の援助活動に関する連絡調整を行いました。

おねがい会員	62名
まかせて会員	40名
活動件数	203件

○ 地域子育て支援拠点事業の推進（院内、安心院支所）（市受託事業）

未就園児を子育て中の保護者の方が、自宅にこもることなく気軽に参加し交流できる場、子育てを相談できる場を提供しました。

・院内 開設日 月・木・金

延べ利用者数（保護者）	727名
延べ利用者数（子ども）	800名
開設日数	140日

・安心院 開設日 火・水・金

延べ利用者数（保護者）	388名
延べ利用者数（子ども）	432名
開設日数	148日

○ 子育てサロンの実施（指定管理業務）

子育て中の親子が気軽に集い、相互の繋がりや子育ての悩みなどを共有できる「ふれあいの場」として利用できるよう努めました。

・開設日 うさ児童館開館日

・相談件数 66件（内容：育児、発達、入園、家庭に関すること）

○ うさ・安心院児童館の運営（指定管理業務）

児童館の設置目的に沿って、子どもたちの遊びや活動を通して、集団での遊び方や人とのかかわり方などを学ぶことができるように対応しました。

・うさ児童館

1日平均利用者数	95.4名
開設日数	287日
延べ利用者数	27,387人

・安心院児童館

1日平均利用者数	38.6名
開設日数	280日
延べ利用者数	10,812人

○ 放課後児童クラブ（津房地区）の支援（市受託事業）

津房地区の子育て家庭の子どもたちが、放課後に安全かつ有効に過ごせるように支援しました。

1日平均利用者数	11.0名
開設日数	254日
延べ利用者数	2,795人

(7) 黄色い旗運動の推進（市受託事業）

玄関先などの目につきやすい場所に「黄色い旗」を掲揚することにより地域全体での見守りや安否確認ができるように希望地区へ旗を配付し、推進を図りました。

実施地区	28ヶ所（新規なし）
今年度配布数	272枚（延べ配布枚数 3,941枚）

(8) 民生委員児童委員協議会の活動推進（共同募金支援）

民生委員児童委員、主任児童委員と本会が緊密に連携し、地域福祉の推進を行い、また事務局として民児協の活動支援や広報・啓発に努め、主任児童委員と協働し、子どもの福祉向上に取り組みました。

(9) 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の設置（市受託事業）

住み慣れた地域で生活が継続できるように住民主体の支え合いの仕組み作りに取り組むため、地域の集まりや会合、会議等に参加し、事業説明や地域課題の情報収集に努めました。

圏域ケア会議への参加	48回
介護予防教室等への参加	24か所
まちづくり協議会への参加	6回
その他団体等に参加	8回

(10) 地域の支え合い協議体（地区社協）の設置に向けた研究（自主事業）

他市の状況を調査し、宇佐市に合った形での設置を進めてきました。既存の団体等の活動の一部に地域の支え合い協議体（地区社協）の機能を整備できるよう、今後も研究・調査を行っていきます。

2) 災害に強い地域づくりの推進

近年、頻発する大規模災害を想定し、災害発生時のソフト面の強化や被災者支援に迅速に機能する福祉力を有する地域づくりに取り組みました。

(1) 宇佐市災害ボランティアネットワークの運営（自主事業）

災害ボランティアネットワークを通し、発災時には有機的に機能するように取り組みました。

第1回 災害ボランティアセンター運営訓練

令和元年6月29日（土）場所：さんさん館

参加者数：85名

第2回 新型コロナウイルスの感染拡大防止と安全確保のため中止

(2) 災害備蓄品の整備（共募活用事業）

災害時における、災害ボランティアセンターの運営に必要な備品、資機材などの整備を行いました。

品目：テント、組立式段ボールトイレ、土嚢袋等

(3) 災害時各種マニュアルの検証（自主事業）

災害ボランティアセンター運営訓練を通し、災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルおよびBCP（事業継続計画）マニュアルの見直しを行いました。

3) ボランティア事業の推進

ボランティア関連の事業を推進し、ボランティア団体・個人の活動支援を行いました。

(1) ボランティアセンターの運営（自主事業）

ボランティア活動の啓発に努め、地域に根ざしたボランティア活動の振興及び支援を行い地域福祉の推進を図りました。また、ボランティア情報の収集、発信及び相談等の業務を充実させるとともに、市内のボランティア活動の拠点として有機的に機能するように努めました。

ボランティア登録数（団体）	52団体 1,221人
ボランティア登録数（個人）	9名
ボランティア依頼数	17件
ボランティア依頼者へボランティア活動者の紹介・調整	61件
ボランティア希望者への活動先紹介・調整	1件
ボランティア活動への啓発	23件
相談受付、情報提供	6件

(2) 福祉教育の推進

教育現場での体験学習などを通じて、福祉の心の醸成を図りました。

○ 出前教室の実施（市内小・中学校）（市受託事業）

市内の学校を対象に、講師を派遣し福祉体験学習を中心とした出前教室を行いました。

点字教室	13回
手話教室	7回
車いす体験	2回
アイマスク体験	2回
ふうせんバレーボール	1回
講話	0回

(3) ボランティア連絡協議会の活動支援及び連携（共募活用事業）

ボランティア連絡協議会の事務局として、活動の支援及び助成を行いました。また、協働・連携して「第15回うさ福祉フェスタ」を開催しました。

所属団体数	43団体
所属人数	1,169人

*令和元年度宇佐市ボランティア連絡協議会総会

日 時：令和元年年 6 月 25 日（火）10：00～

場 所：宇佐商工会議所 2 階大ホール

参加者：37 名

研修会：「災害時、あなたと大切な人を守るために備えよう」

講師：NPO 法人 レスキューサポート九州

*環境美化活動

日 時：令和元年 10 月 19 日（土）14：00～

場 所：天津地区海岸清掃

参加者：59 名

*福祉分野研修会

日 時：令和元年 12 月 3 日（火）10：00～

場 所：大分県社会福祉事業団 八つ星の丘

参加者：32 名

(4) 夏のボランティア体験月間の実施（県社協統一事業）

市内の福祉施設、こども園等の協力を得て、学生及び社会人に夏季休暇を中心とした一定期間、ボランティアな活動を体験をしてもらい、今後のボランティア活動のきっかけ作りを行いました。

期 間：令和元年7月20日～8月31日

参加者	74名
協力施設	38施設

(5) ボランティア協力校の指定と活動支援（市受託事業）

市内の学校における福祉教育の取り組みを支援するために、「ボランティア協力校」を指定し、学校における福祉学習やボランティア体験を進めるための支援と助成を行いました。

長峰小、封戸小、柳ヶ浦小、南院内小、深見小、安心院小、佐田小
津房小、宇佐産業科学高等学校 計9校

1年間指定 1校につき4万円の活動助成金を交付

(6) エコキャップ運動の推進（自主事業）

「ペットボトルキャップで世界の子どもたちに笑顔を!!」をテーマに、市内の個人及び団体よりエコキャップを収集し、イオン九州株式会社を通じて貧困に苦しむ世界の子どもたちの支援団体に寄付しました。

(4kgでポリオワクチン1人分)

収集量	2578.3kg
ポリオワクチン	644人分

(7) 点字講習会の実施（市受託事業）

視覚障がいがあっても社会で十分なコミュニケーションがとれ、いつまでも住み慣れた地域で生活できるように点字習得者を増やしました。

基礎編 月2回実施 年17回（会場：社協本所会議室 受講者3名）

(8) 住民参加型有償サービス「おんもらと」の運営（共募活用事業）

院内・安心院地区で、日常生活において支援を必要とする高齢者・障がい者（利用会員）と、支援してくれる人（協力会員）とを結び、地域での住民相互の助け合いを推進しました。

協力会員	4人
利用者	17名
活動件数	48件
活動人員	34名
延べ活動時間	154時間

(9) その他（一部共募活用事業）

安心してボランティア活動を行えるように、万一の事故に備えた各種ボランティア保険の加入促進を行いました。

ボランティア活動保険	948名
ボランティア行事用保険	78行事
ふれあいサロン・社協行事傷害補償	延べ15,028人

4) 生活困窮者支援の充実

(1) 生活困窮者自立相談支援事業の実施（市受託事業）

生活保護に至る前の生活困窮者が生活困窮状態から早期に脱却する事を支援するため、生活困窮者自立支援法に基づき、本人の状態に応じた包括的な相談支援等を実施すると共に地域での自立・就労支援等の体制を構築しました。また、市内の社会福祉法人が実施する「暮らしサポート事業」のCSWと生活困窮者の支援に関する連絡会を定期的に行いました。

相談者数	39名
住居確保給付金申請	2件
生活困窮者に関する支援連絡会	4回

(2) 生活福祉資金貸付制度の実施（県社協受託事業）

低所得世帯及び障がい者世帯等に対し、総合支援・福祉・教育支援及び不動産担保型生活資金を無利子又は低利での貸し付けを行いました。

また、新型コロナウイルスの影響で減収した方々への経済的支援のため特例貸付の事務を行いました。

資金種別	件数	金額
福祉費	4件	2,604,000円
緊急小口資金 (内特例貸付)	18件 (3件)	1,756,000円 (600,000円)
教育支援費	1件	1,170,000円
就学支度費	1件	382,000円
計	24件	5,912,000円

(3) その他生活困窮者支援

緊急時用の食料をストックし、宇佐市で食べ物に困っている方々に無償で提供するフードバンク事業に取り組みました。また、生活保護制度を申請した世帯へ福祉事務所の意見を元に、保護費支給日までの生活つなぎ資金を貸し付けることで当面の生活を支援しました。

フードバンク利用者数	19名
生活保護つなぎ資金件数	69件

5) 高齢者・障がい者の権利擁護事業の推進

(1) 日常生活自立支援事業

「あんしんサポートセンター宇佐」の運営（県社協受託事業）

判断能力が不十分な認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うことにより、在宅での自立した生活を送ることを支援しました。

利用者数(3月末時点)	79名
延べ活動件数	1,321件
申込件数	54件
契約件数	15件
解約件数	12件
生活支援員	4名

(2) 権利擁護事業の実施

○宇佐市成年後見支援センターの運営（市受託事業）

判断能力が不十分な方々の権利を守り、必要な人が確実に、適切に成年後見制度を利用できるように支援しました。また、各種団体と協働し誰もが安心して地域で暮らして行けるように成年後見制度の利用促進を図りました。

相談件数	56件
申立相談件数	10件
申立件数	2件
家庭裁判所調査官面談同席	1件
広報・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・宇佐市民児協8か所 ・地域包括支援センター 圏域ケア会議7か所 ・自立支援協議会(障害) 相談支援部会2回
センター運営委員会の開催	2回(5月29日、3月3日) ※3月3日は書面にて決議
ケース検討会に向けた研究会	1回(9月12日)
受任調整委員会	1回(11月13日) 3件検討
宇佐市成年後見制度利用促進協議会設置準備会	1回(約50名参加)
法律・福祉の相談会 (専門職による個別相談)	1回(2月22日) 相談者24名 専門職: 弁護士・司法書士・税理士・ 社会福祉士

市民後見人養成講座	期間9月6日～11月8日 (10日間・51時間) 修了者8名
市民後見人養成講座 平成30年度修了者フォローアップ研修	2回 参加者37名

※成年後見制度利用啓発後見会については、新型コロナウイルスの感染拡大防止と安全確保のため中止としました

○法人後見事業の実施（自主事業）

判断能力が無くなっても、住み慣れた地域でいつまでも生き生きと安心して暮らしていけるように、本会が法人として成年後見人等を担い、被後見人の権利擁護に努めました。

受任件数	3件
------	----

【 在宅福祉部門 】

1) 在宅福祉サービスの充実

高齢者や障がい者が可能な限り家族や地域に囲まれて生活が送れるよう、利用者の尊厳を守り、適切なサービスの提供に努めました。また、サービス提供事業所として関係法令を遵守した管理運営に努めました。

(1) 居宅介護支援事業の実施（介護保険事業）

利用者・家族にとって適切な介護保険サービスの利用のために、ケアマネージャー（介護支援専門員）がケアプラン（サービス計画）を作成し、サービスを行う事業所の選定、ケアプランの変更が起きた場合の調整、介護に関するあらゆる相談に応じ、介護サービスのトータルサポートを行いました。

ケアプラン作成数	1,398件
----------	--------

- ・ サービス利用に係るモニタリングの実施
- ・ サービス担当者会議の実施
- ・ 圏域ケア会議への参加

(2) 訪問介護事業の実施（介護保険事業）

ホームヘルパーが、自宅を訪問してケアプランに沿った介護サービスを提供しました。

延べ利用者数	350名
延べ訪問回数	2,793回

- ・ 連絡調整会議の開催（月1回）
- ・ サービス担当者会議への参加

(3) 通所介護事業の実施（介護保険事業）

在宅で生活している要介護者・要支援者の方々が通所し、レクリエーション・入浴・食事・機能訓練・健康チェック・相談等のサービスを日帰りで提供しました。

（院内町老人デイサービスセンター）

一日平均利用者数	18名
開設日数	255日
延べ利用者数	4,617名

（安心院町老人デイサービスセンター）

一日平均利用者数	16名
開設日数	255日
延べ利用者数	3,992人

- ・ デイサービスだよりの発行
- ・ サービス担当者会議への参加

(4) 障がい者居宅介護・同行援護事業の実施 (障がい者総合支援事業)

障がい者が居宅において日常生活を営めるよう、ホームヘルパーが家庭を訪問して、身体介護や生活援助、外出時の介護等を行いました。

延べ利用者数	59名
延べ訪問回数	447回

(5) 障がい者生活介護事業の実施 (障がい者総合支援事業)

常時介護が必要な在宅の障がい者に対し通所により食事、入浴、排泄等の介護サービスを行うと共に、創作活動や機能訓練のサービスを提供し、自立や社会参加の促進を図りました。

1日平均利用者数	8名
開設日数	255日
延べ利用者数	2,035人

(6) 障がい者相談支援事業の実施 (障がい者総合支援事業)

主に両院で生活している障がい者や家族の、地域で生活するうえでの悩み、困りごとなどの相談に応じ、関係機関との連携の下、身近な地域において、安心して生活できるように支援を行いました。

担当数	6名
述べモニタリング回数	15回

(7) 福祉用具の貸与 (自主事業)

在宅福祉支援、ボランティア活動、福祉行事等のために一時的に車いす等が必要となった場合に貸出を行いました。

品目	本所	院内支所	安心院支所
車いす	24件	13件	12件

2) 院内圏域地域包括支援センターの運営 (市受託事業)

高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、介護保険サービスのみならず、地域の保健・医療・福祉サービスやボランティア活動、支え合いなどを有機的に結び付け、また高齢者の心身の状態の変化に応じて総合的に支援し、ワンストップサービスの拠点として対応しました。

(1) 予防給付・介護予防事業のケアマネジメント業務の推進

・特定高齢者の把握

(2) 総合相談支援業務の推進

総合相談の実施及び支援

電話による相談	276件
来所による相談	80件
訪問による相談	135件

- ・関係者による「院内圏域地域包括ケア会議」の開催：11回
- ・介護予防教室や高齢者ふれあいサロンへの参加
- ・地域組織への支援
- ・介護予防に関する講演会の実施
- ・権利擁護に関する業務
- ・介護支援専門員への支援

(3) 指定介護予防事業の実施

介護予防プランの作成と評価

※事業実績状況については（資料）をご参照ください。

(4) 地域ネットワークの構築

- ・虐待防止
- ・災害時高齢者支援
- ・認知症対策の推進
- ・医療と介護、福祉の連携

(5) 学生の実習受け入れ

柳ヶ浦高等学校 看護学科

- ・令和元年6月11日～6月14日 2名
- ・令和元年9月17日～9月20日 2名

3) 要介護認定調査（市受託事業）

介護支援専門員資格を有する職員が介護保険要介護認定調査員の業務に従事しました。

【 新型コロナウイルス感染拡大防止と安全確保のため取り組み 】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と安全確保について、厚生労働省、大分県、宇佐市の通知を受け、2月26日協議を行い、本会におきましても、以下の対策を講じました。期間：2月26日～3月31日

宇佐市社会福祉協議会第2回評議員会	書面決議
歳末たすけあい募金 配分委員会	書面決議
宇佐市成年後見支援センター第2回運営委員会	書面決議
認知症講演会	中止
うさっこサポートセンター 養成講座	中止
うさ児童館	休館
子育てサロン	休止
安心院児童館	3月9日より平日のみ開館
地域子育て支援拠点事業	休止
津房放課後児童クラブ	長期休暇と同じ対応
第2回災害ボランティアセンター運営訓練	中止
高齢者ふれあいサロン	休止
転倒予防教室	休止
認知症予防教室	休止
かけはし号の運行	中止
かけはし号企画会議	中止
院内圏域地域包括支援会議	中止
点字教室	中止
宇佐市民生委員児童委員協議会 理事会	中止
宇佐市民生委員児童委員協議会 地区役員等研修会	中止
特別支援教育相談室	中止
配食サービス（院内地区）	中止
生活困窮者に関する支援連絡会	中止
福祉バスの運行	休止

生活福祉資金特例貸付及び住居確保給付金の対応

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策により、収入減少、失業もしくは住居の確保が困難となった個人及び事業主に対し、生活費の貸付及び家賃の補助を行いました。

(単位：件)

種 別	3月	4月	5月	計
緊急小口資金	4	65	88	157
総合支援資金	0	3	27	30
住居確保給付金	0	4	2	6

計193件の対応を致しました

(令和2年5月31日現在)

(別紙)

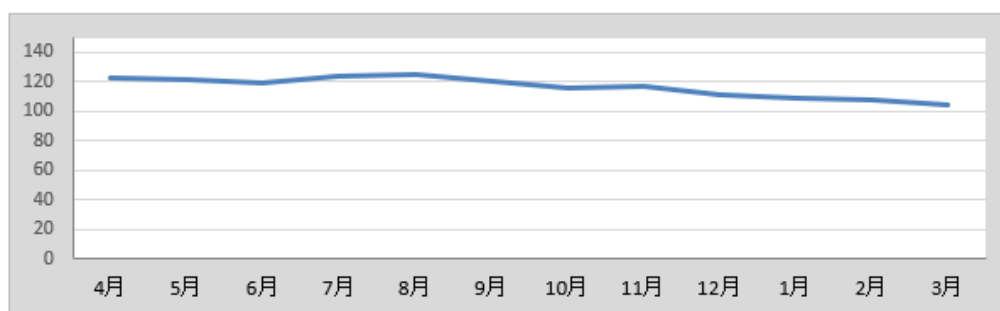
1. 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業

① ケアプラン作成件数(月別)

【院内】

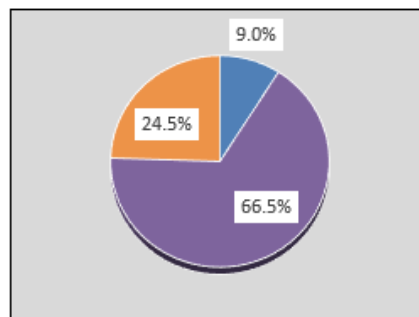
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ケアマネ	35人	35人	35人	35人	35人	35人	35人	35人	35人	35人	35人	35人	
介護	103	107	107	110	112	108	105	109	104	104	102	101	1,272
予防(委託)	20	15	12	14	13	12	11	8	7	5	6	3	126
計	123	122	119	124	125	120	116	117	111	109	108	104	1,398
一人平均	32	33	28	29	30	29	28	28	27	27	26	26	28



② 要介護別延べ利用者数(年間)

【院内】

	事業 対象	要支援		要介護 1.2		要介護 3.4.5			計
		1	2	1	2	3	4	5	
利用者数	0	45	81	514	417	201	96	46	1,400
割合(%)		9.0%		66.5%		24.5%			

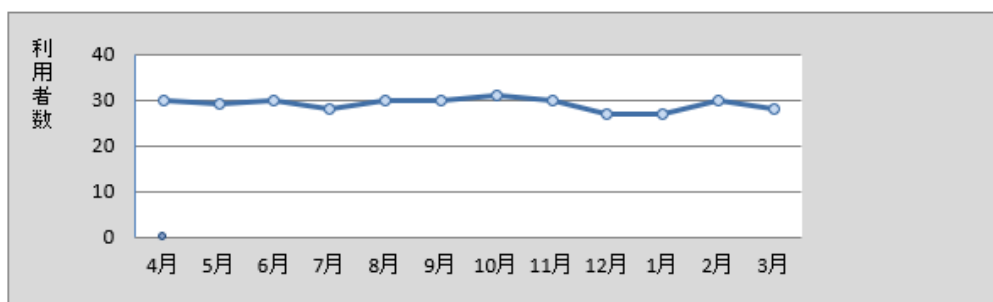


(2) 訪問介護事業

① 利用者数及び訪問回数(月別)

【院内】

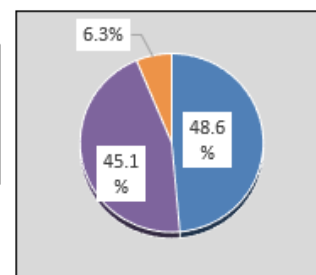
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
(介護)													
利用者数	12	12	11	10	10	10	10	11	10	11	12	12	131
訪問回数	128	116	126	127	118	110	123	126	118	112	120	112	1,436
(総合事業)													
利用者数	18	17	19	18	20	20	21	19	17	16	18	16	219
訪問回数	102	91	110	132	118	126	145	120	110	99	99	105	1,357
(計)													
利用者数	30	29	30	28	30	30	31	30	27	27	30	28	350
訪問回数	230	207	236	259	236	236	268	246	228	211	219	217	2,793



② 要介護別訪問回数(年間)

【院内】

	事業 対象	要支援		要介護 1.2		要介護 3.4.5			計
		1	2	1	2	3	4	5	
訪問回数	225	419	713	506	754	150	26	0	2,793
割合(%)		48.6%		45.1%		6.3%			



(3)通所介護事業

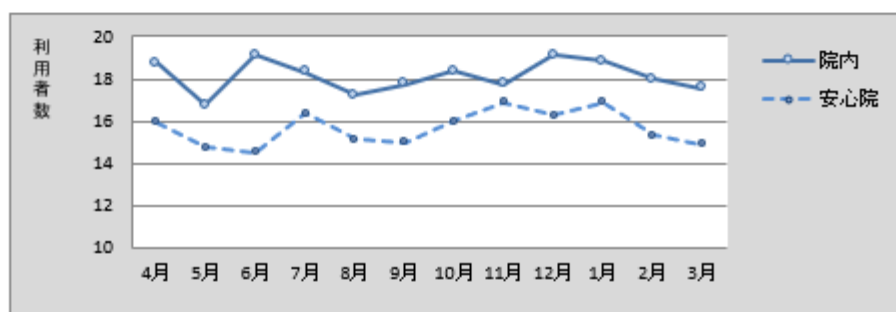
①延べ利用者数(月別)

【院内】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護	264	260	236	264	232	224	256	231	235	216	213	219	2,850
総合事業	148	125	146	157	112	149	166	142	147	161	147	167	1,767
計	412	385	382	421	344	373	422	373	382	377	360	386	4,617
稼働日数	22	23	20	23	20	21	23	21	20	20	20	22	255
1日平均	19	17	19	18	17	18	18	18	19	19	18	18	18

【安心院】

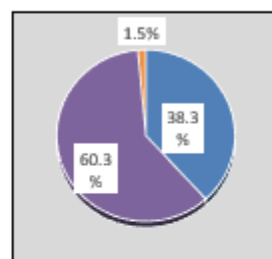
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護	199	178	156	222	160	166	196	187	194	188	149	143	2,138
総合事業	152	161	134	154	142	149	172	168	131	150	157	184	1,854
計	351	339	290	376	302	315	368	355	325	338	306	327	3,992
稼働日数	22	23	20	23	20	21	23	21	20	20	20	22	255
1日平均	16	15	15	16	15	15	16	17	16	17	15	15	16



②要介護別延べ利用者数(年間)

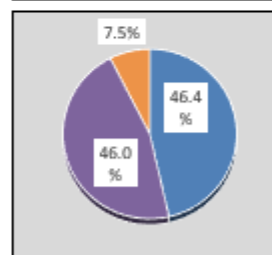
【院内】

	事業 対象	要支援		要介護 1,2		要介護 3,4,5			計
		1	2	1	2	3	4	5	
延べ利用者数	998	218	551	1,780	1,003	67	0	0	4,617
割合(%)		38.3%		60.3%		1.5%			



【安心院】

	事業 対象	要支援		要介護 1,2		要介護 3,4,5			計
		1	2	1	2	3	4	5	
延べ利用者数	825	522	507	1,096	742	224	76	0	3,992
割合(%)		46.4%		46.0%		7.5%			

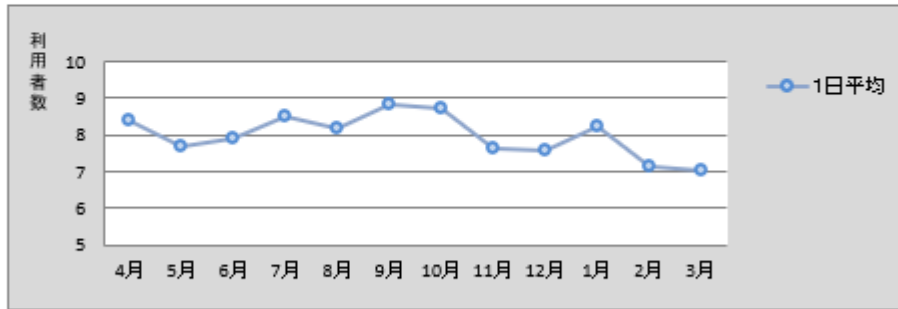


2. 障がい者自立支援事業

(1) 障がい者生活介護センター

① 延べ利用者数(月別)

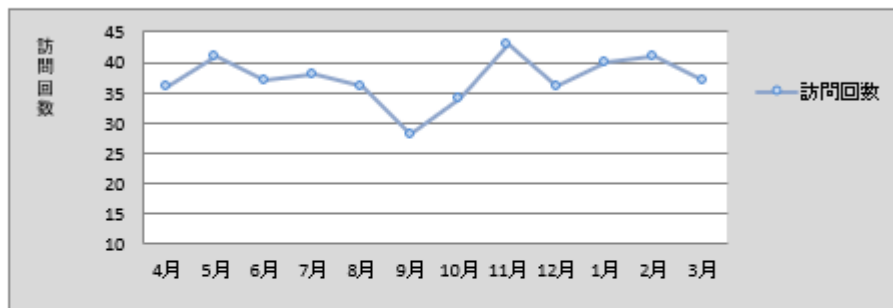
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人員	17	16	17	18	17	19	18	17	17	16	14	13	199
延べ利用者	185	177	158	195	163	185	200	160	151	164	143	154	2,035
稼働日数	22	23	20	23	20	21	23	21	20	20	20	22	255
1日平均	8	8	8	8	8	9	9	8	8	8	7	7	8



(2) 障がい者居宅介護・同行探護

① 利用者数及び訪問回数(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	5	6	5	5	5	4	5	5	5	5	5	4	59
訪問回数	36	41	37	38	36	28	34	43	36	40	41	37	447



(3) 計画相談支援

① 利用者数及びモニタリング回数(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
モニタリング回数	2		3	1		1	3	1	2	1	1		15

3. 受託事業事業

(1) 児童館

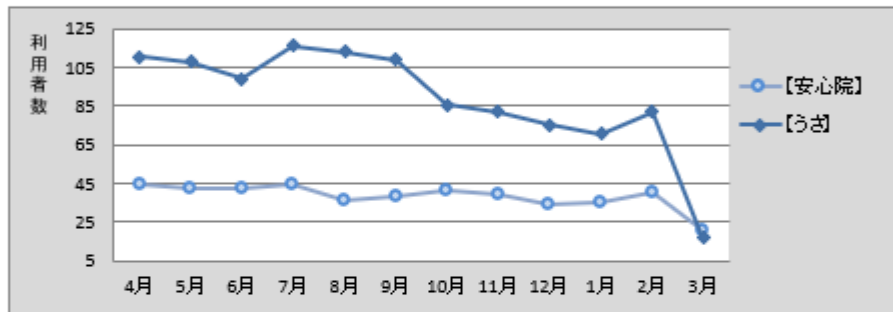
① 延べ利用者数(月別)

【安心院】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者	1,055	924	1,049	1,146	836	848	1,026	952	826	809	939	402	10,812
稼働日数	24	22	25	26	23	22	25	24	24	23	23	19	280
1日平均	44	42	42	44	36	39	41	40	34	35	41	21	39

【うさ】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者	2,876	2,913	2,579	3,021	2,943	2,823	2,315	2,135	1,806	1,910	2,049	17	27,387
稼働日数	26	27	26	26	26	26	27	26	24	27	25	1	287
1日平均	111	108	99	116	113	109	86	82	75	71	82	17	95

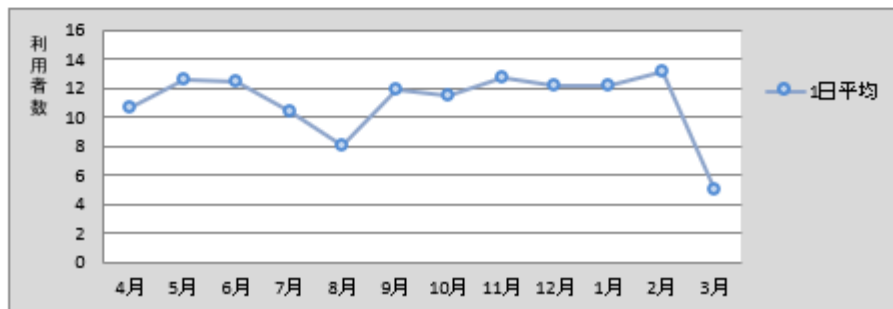


2/3

(2) 放課後児童クラブ

① 延べ利用者数(月別)

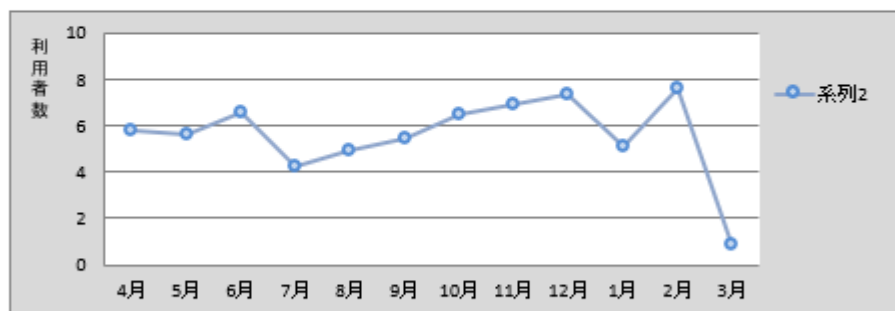
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者	224	240	260	260	167	249	251	267	268	254	249	106	2,795
稼働日数	21	19	21	25	21	21	22	21	22	21	19	21	254
1日平均	11	13	12	10	8	12	11	13	12	12	13	5	11



(3) 児童館型子育て支援拠点事業(安心院)

① 延べ利用者数(月別)

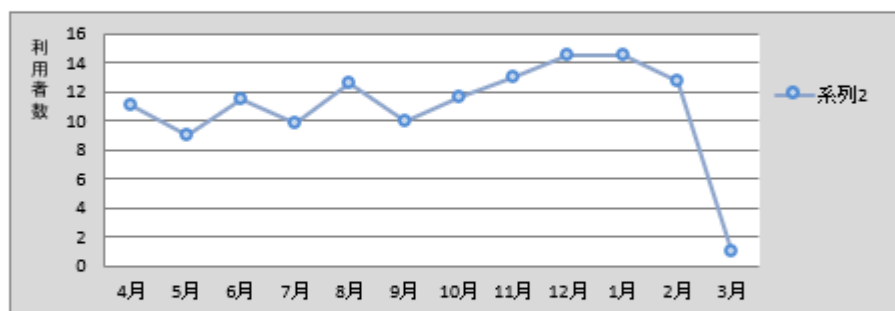
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者 (保護者)	32	31	38	28	28	33	38	45	42	28	40	5	388
延べ利用者 (子ども)	37	36	41	31	36	32	46	45	46	33	44	5	432
開設日数	12	12	12	14	13	12	13	13	12	12	11	12	148
1日平均	6	6	7	4	5	5	6	7	7	5	8	1	391



(4) 子育て支援拠点事業(院内)

① 延べ利用者数(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者 (保護者)	64	48	64	56	72	53	65	76	83	76	65	5	727
延べ利用者 (子ども)	68	51	74	61	78	57	75	79	91	84	75	7	800
開設日数	12	11	12	12	12	11	12	12	12	11	11	12	140
1日平均	11	9	12	10	13	10	12	13	15	15	13	1	733

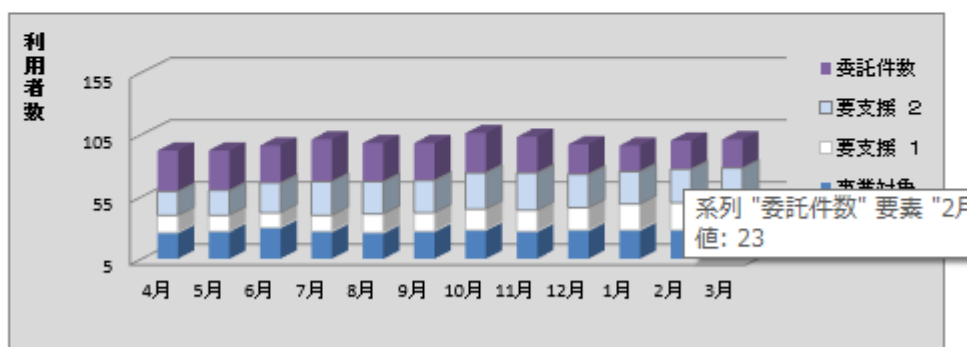


4. 院内圏域地域包括支援センター

(1) 介護予防支援事業

① ケアプラン作成件数(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象	26	27	30	27	26	27	28	27	28	28	28	26	328
要支援 1	14	13	12	13	15	15	17	17	18	21	22	23	200
要支援 2	19	20	24	27	26	26	29	30	27	26	27	29	310
委託件数	33	32	30	34	31	30	32	29	24	21	23	23	342
計	92	92	96	101	98	98	106	103	97	96	100	101	1,180



② 相談援助実績(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
グラフエリア													
(相談形態)													
電話	29	27	30	23	18	18	31	18	21	38	13	21	287
来所	9	10	8	7	4	6	8	9	3	10	3	5	82
訪問	12	9	11	8	7	13	9	14	4	16	7	7	117
計	50	46	49	38	29	37	48	41	28	64	23	33	486
(相談内容)													
介護保険	17	33	23	18	16	26	18	24	11	33	15	23	257
保健福祉サービス	0	7	10	10	3	9	6	5	0	7	0	1	58
その他	34	6	16	12	10	2	25	12	17	24	8	21	187
計	51	46	49	40	29	37	49	41	28	64	23	45	502

